

2018年9月27日

各位

**「イクメン企業アワード 2018 両立支援部門」  
の特別奨励賞を受賞**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之、以下「当社」）は、このたび、厚生労働省が実施する「イクメン企業アワード 2018 両立支援部門」において、特別奨励賞を受賞しましたのでお知らせします。

厚生労働省が実施する「イクメン企業アワード」は、育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進するイクメンプロジェクトの一環です。年 1 回実施されている「イクメン企業アワード」は、今回で 6 回目となり、従来の「両立支援部門」に加えて、「理解促進部門」が新設されました。「両立支援部門」は、男性従業員の育児と仕事の両立を推進し、業務改善を図る企業を表彰するもので、「理解促進部門」は、男性が家事や育児に積極的・日常的に参画することを促す企業の対外的な活動を表彰するものです。

今回の選考に際して、当社の男性の育児参画に対する独自の取組および育児支援施策が評価されました。医療用医薬品を中心に扱う製薬企業では、「イクメン企業アワード」は初の受賞となります。

**当社の取組・支援内容**

- 男性の育休取得者と経営層とのランチオンミーティングを開催。そこでの意見を踏まえ、配偶者出産時の特別休暇を「プレパパ休暇」、男性の育児休業のうち最初の 5 日間を「イクパパ休暇」（いずれも有給）とネーミングし、男性の育児参画を応援。
- 社内営業職からの提案を受け、会社が所有する営業車で自宅から保育所や学童保育への送迎に利用することができる仕組みを導入（チャイルドシートの設置も可）。
- 育児休業中に、miniMBA や語学などを学ぶ機会を提供し、キャリアアップを支援。



IKUMEN AWARD 2018

「イクメン企業アワード」の表彰式は、10月18日（木）に東京（ベルサール半蔵門イベントホール）で行われます。また、表彰式では、各受賞企業が取組内容の紹介を行う予定です。

当社は、今後も、働きながら安心して子どもを産み育てることができる労働環境の整備を進め、従業員の育児と仕事の両立を積極的に促進します。

以上

#### **田辺三菱製薬株式会社 広報部**

（お問合せ先） 報道関係者の皆様 TEL：06-6205-5119  
株式市場関係者の皆様 TEL：06-6205-5110

#### **田辺三菱製薬の概要**

田辺三菱製薬は、1678年に創業、日本の医薬品産業発祥の地である大阪の道修町に本社を置き、医療用医薬品事業を中心とする国内上場企業としては最も歴史ある老舗企業です<sup>※</sup>。「医薬品の創製を通じて、世界の人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、中期経営計画 16-20 では「Open Up the Future – 医療の未来を切り拓く」をキーコンセプトと決めました。重点疾患領域である「自己免疫疾患」「糖尿病・腎疾患」「中枢神経系疾患」「ワクチン」を中心に、アンメット・メディカル・ニーズに応える医薬品の創製を通じて、世界の患者さんの健康に貢献していきます。<https://www.mt-pharma.co.jp/>

※東京商工リサーチ調べ